

振込入金明細 (XML形式・標準/CAMSフォーマット) 出力フォーマット

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2				ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※5
1	XML宣言	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>													必須	1	-	-			-	-
2	XMLドキュメントルート	<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.054.001.02">													必須	1	-	-			±	-
3	振込入金通知ルート	<BkToCstmrDbtCdtNtfctn>													必須	1	-	-			±	-
4	グループヘッダー情報	<GrpHdr>													必須	1	-	-			±	-
5	グループメッセージID	<MsgId>													必須	1	21	21	ダウンロードまたは再ダウンロードを行った日時(西暦)。 ・形式:YYYYMMDDhhmmssnnnnnnnn(21桁) YYYYMMDD…年月日 hhmmss …時刻 nnnnnnnn …番号「0000000」固定 例) 2019年3月7日8時1分9秒にダウンロードまたは再ダウンロードを行った場合、「2019030708010900000000」。		Max35Text	string
6	XMLファイル作成日時	<CreDtTm>													必須	1	19	19	ダウンロードまたは再ダウンロードを行った日(西暦)。 ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2019年3月7日8時1分9秒にダウンロードまたは再ダウンロードを行った場合、「2019-03-07T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime
7	通知情報	<Ntfctn>													必須	n	-	-			±	-
8	通知ID	<Id>													必須	1	6	6	通知情報(項番7<Ntfctn>)の単位で000001からの連番。 ・形式:6桁の数字(前ゼロあり、カンマなし)。 例) 2番目の場合、「000002」。		Max35Text	string
9	通知情報作成日時	<CreDtTm>													必須	1	19	19	ダウンロードまたは再ダウンロードを行った日(西暦)。 勘定日(自)(西暦)(項番11<FrDtTm>)と同じ日付。 ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2019年3月7日8時1分9秒にダウンロードまたは再ダウンロードを行った場合、「2019-03-07T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime
10	勘定日情報	<FrToDt>													必須	1	-	-			±	-
11	勘定日(自)	<FrDtTm>													必須	1	19	19	勘定日(西暦) ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2019年3月7日の場合、「2019-03-07T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime
12	勘定日(至)	<ToDtTm>													必須	1	19	19	勘定日(自)(西暦)(項番11<FrDtTm>)と同じ日付。 ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss(19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2019年3月7日の場合、「2019-03-07T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2				ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※5
13	口座情報														必須	1	-	-			±	-
14	口座識別情報														必須	1	-	-			±	-
15	口座識別詳細情報														必須	1	-	-			±	-
16	口座番号														必須	1	7	7	照会口座の口座番号。 ・形式:7桁の数字(前ゼロあり、カンマなし)。 例)12345の場合、「0012345」。		Max34Text	string
17	預金種目情報														必須	1	-	-			±	-
18	預金種目														必須	1	1	1	照会口座の預金種目コード。 ・形式:1桁の数字(「1」:普通預金・BCL、「2」:当座預金)。		Max35Text	string
19	口座名														必須	1	1	40	照会口座の口座名(先頭40文字まで)。		Max70Text	string
20	受取人法人番号 (法人マイナンバー)情報														任意	1	-	-	受取人法人番号(法人マイナンバー)情報が送信されない場合、 項番20<Ownr>から項番26<Cd>のタグは出力しません。		±	-
21	受取人法人番号 (法人マイナンバー)識別情報														必須	1	-	-			±	-
22	受取人法人番号 (法人マイナンバー)識別詳細情報														必須	1	-	-			±	-
23	受取人法人番号 (法人マイナンバー)詳細情報														必須	1	-	-			±	-
24	受取人法人番号 (法人マイナンバー)														必須	1	13	13	振込依頼人が送信した受取人法人番号(法人マイナンバー)(※4)。 ・形式:13桁の数字 ※勘定日情報、口座情報の単位で複数の受取人法人番号(法人マイナンバー)が 振込依頼人から送信された場合、最初に設定されている受取人法人番号(法人マイナンバー)を出力します。		Max35Text	string
25	受取人法人番号 (法人マイナンバー)概要情報														必須	1	-	-			±	-
26	受取人法人番号 (法人マイナンバー)概要コード														必須	1	4	4	固定値「TXID」		ExternalOrganisationI dentification1Code	string
27	金融機関情報														必須	1	-	-			±	-
28	金融機関識別情報														必須	1	-	-			±	-
29	決済システム識別情報														必須	1	-	-			±	-
30	銀行コード														必須	1	4	4	固定値「0005」(三菱UFJ銀行の銀行コード)		Max35Text	string
31	銀行名														必須	1	13	13	固定値「ミツビシユーエフジエイ」(三菱UFJ銀行の銀行名)		Max140Text	string
32	支店情報														必須	1	-	-			±	-
33	支店コード														必須	1	3	3	照会口座の支店番号。 ・形式:3桁の数字。 例)本店の場合、「001」。		Max35Text	string
34	支店名														必須	1	1	15	照会口座の支店名。		Max140Text	string

項番	項目名	XMLタグ ※1												桁数 ※2				ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ
35	総取引情報				<TxsSummary>									必須	1	—	—			±	—
36	振込合計情報				<TtlCdtNtries>									必須	1	—	—			±	—
37	振込合計件数				<NbOfNtries>									必須	1	1	5	振込合計件数 ※取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「CRDT」の取引件数。 ・形式:1～5桁の数字(前ゼロなし、カンマなし)。 例)5件の場合「5」、0件の場合「0」。	Max15NumericText	numeric string	
38	振込合計金額				<Sum>									必須	1	1	12	振込合計金額 ※取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「CRDT」の取引金額合計。 ・形式:1桁～12桁の整数(前ゼロなし、カンマなし)。 例)1,234,000円の場合「1234000」、0円の場合「0」。	DecimalNumber	decimal	
39	取消合計情報				<TtlDbtNtries>									必須	1	—	—			±	—
40	取消合計件数				<NbOfNtries>									必須	1	1	5	訂正合計件数 ※取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「DBIT」の取引件数。 ・形式:1～5桁の数字(前ゼロなし、カンマなし)。 例)5件の場合「5」、0件の場合「0」。	Max15NumericText	numeric string	
41	取消合計金額				<Sum>									必須	1	1	12	訂正合計金額 ※取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「DBIT」の取引金額合計。 ・形式:1桁～12桁の整数(前ゼロなし、カンマなし)。 例)1,234,000円の場合「1234000」、0円の場合「0」。	DecimalNumber	decimal	
42	取引情報				<Ntry>									任意	n	—	—	通知情報(項番7<Ntfctn>)単位の振込(訂正含む)取引が0件の場合、項番42<Ntry>から項番104<AddtlNtryInf>のタグは出力しません。	±	—	
43	金額				<Amt Ccy="JPY">									必須	1	1	12	取引金額 ・形式:1～12桁の数字(前ゼロなし、カンマなし)。 例)取引金額30,000円の場合 <Amt Ccy="JPY">30000</Amt>	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal	
44	取消区分				<CdtDbtInd>									必須	1	4	4	振込または振込訂正の区分。 「CRDT」の場合、取引金額が振込の入金額であることを表します。 「DBIT」の場合、取引金額が振込の訂正金額であることを表します。 ・形式:固定値「CRDT」または「DBIT」。	CreditDebitCode	string	
45	取消通知区分	<RvslInd>									任意	1	4	4	・振込訂正の場合のみ固定値「true」を出力。 ・振込の場合はタグ<RvslInd>は出力しません。	TrueFalseIndicator	boolean				
46	取引ステータス	<Sts>									必須	1	4	4	固定値「BOOK」	EntryStatus2Code	string				
47	勘定日情報	<BookgDt>									必須	1	—	—			±	—			
48	勘定日	<Dt>									必須	1	10	10	取引日(西暦) ※勘定日(自)(西暦)(項番11<FrDtTm>)と同じ日付。 ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例)2019年3月7日の場合、「2019-03-07」。	ISODate	date				
49	起算日情報	<ValDt>									必須	1	—	—			±	—			
50	起算日	<Dt>									必須	1	10	10	起算日(西暦) ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例)2019年3月7日の場合、「2019-03-07」。	ISODate	date				

項番	項目名	XMLタグ ※1												桁数 ※2				ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※5
51	取引情報種別														必須	1	-	-			±	-
52	取引情報種別ドメイン情報														必須	1	-	-			±	-
53	取引情報種別ドメインコード														必須	1	4	4	固定値「PMNT」		ExternalBankTransactionDomain1Code	string
54	取引情報種別系列コード情報														必須	1	-	-			±	-
55	取引情報種別系列コード														必須	1	4	4	固定値「RCDT」		ExternalBankTransactionFamily1Code	string
56	取引情報種別サブ系列コード														必須	1	4	4	固定値「DMCT」		ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string
57	取引明細情報														必須	1	-	-			±	-
58	取引詳細情報														必須	1	-	-			±	-
59	取引明細識別情報														必須	1	-	-			±	-
60	取引明細識別番号(振込依頼人発行)														任意	1	1	35	振込依頼人が送信した取引明細識別番号(※4)。		Max35Text	string
61	照会情報														必須	1	-	-			±	-
62	照会情報種別														必須	1	16	16	固定値「Reference Number」		Max35Text	string
63	照会番号														必須	1	6	6	取引情報(項番42<Ntry>)単位の連番。 ・照会口座の勘定日の単位で000001からの連番を出力。 ・形式:6桁の数字。 例)2番目の場合、「000002」。	照会口座の異動明細番号(勘定日単位)。 ・異動明細番号を出力。 ・形式:6桁の数字。 例)異動明細番号が10の場合、「000010」。	Max35Text	string
64	取引明細種別														必須	1	-	-			±	-
65	取引明細種別ドメイン情報														必須	1	-	-			±	-
66	取引明細種別ドメインコード														必須	1	4	4	固定値「PMNT」		ExternalBankTransactionDomain1Code	string
67	取引明細種別系列コード情報														必須	1	-	-			±	-
68	取引明細種別系列コード														必須	1	4	4	固定値「RCDT」		ExternalBankTransactionFamily1Code	string
69	取引明細種別サブ系列コード														必須	1	4	4	固定値「DMCT」		ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2				ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※5
70	振込依頼人情報													<RltdPties>	任意	1	-	-	項番72「振込依頼人名」、項番75「振込依頼人組織識別詳細情報」および項番79「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー) 情報」の情報がない場合、項番70<RltdPties>から項番82<Cd>のタグは出力しません。	±	-	
71	振込依頼人詳細情報												<Dbtr>	必須	1	-	-	±		-		
72	振込依頼人名												<Nm>	任意	1	1	48	振込依頼人名 ・取引通知サービスの振込依頼人番号編集区分(振込入金明細用)を「編集なし」でご契約のお客さま振込依頼人番号付の振込の場合、「振込依頼人番号+振込依頼人名」が出力します。 振込依頼人番号付でない振込の場合、「振込依頼人名」が出力します。		Max140Text	string	
73	振込依頼人識別情報												<Id>	任意	1	-	-	項番75「振込依頼人組織識別詳細情報」および項番79「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー) 情報」の情報がない場合、項番73<Id>から項番82<Cd>のタグは出力しません。		±	-	
74	振込依頼人組織識別情報												<OrgId>	必須	1	-	-	±	-			
75	振込依頼人組織識別詳細情報												<Othr>	任意	1	-	-	取引通知サービスの振込依頼人番号編集区分(振込入金明細用)を「編集なし」でご契約のお客さまは項番75<Othr>から項番78<Cd>のタグは表示されません。	±	-		
76	振込依頼人コード												<Id>	必須	1	10	10	振込依頼人番号 ・形式:10桁の数字。 ・振込依頼人番号付きでない振込の場合、「0000000000」ゼロ10桁。	振込依頼人番号 ・形式:10桁の数字。 ・振込依頼人番号付きでない振込の場合、項番75<Othr>から項番78<Cd>のタグは出力しません。	Max35Text	string	
77	振込依頼人概要情報												<SchmeNm>	必須	1	-	-	±	-			
78	振込依頼人概要コード												<Cd>	必須	1	4	4	振込依頼人概要コード 「BANK」の場合、項番76<Id>のタグに振込依頼人番号が振込依頼人より送信されたことを表します。 ・形式:固定値「BANK」	ExternalOrganisationIdentification1Code	string		
79	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー) 情報												<Othr>	任意	1	-	-	振込依頼人より項番80「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)」の送信がない場合、項番79<Othr>から項番82<Cd>のタグは出力しません。	±	-		
80	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー)												<Id>	必須	1	13	13	振込依頼人が送信した振込依頼人法人番号(法人マイナンバー) (※4) ・形式:13桁の数字。	Max35Text	string		
81	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー) 概要情報												<SchmeNm>	必須	1	-	-	±	-			
82	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー) 概要コード												<Cd>	必須	1	4	4	振込依頼人法人番号(法人マイナンバー) 概要コード 「TXID」の場合、項番80<Id>のタグに振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)が振込依頼人より送信されたことを表します。 ・形式:固定値「TXID」	ExternalOrganisationIdentification1Code	string		
83	金融機関情報												<RltdAgts>	任意	1	-	-	項番86「仕向金融機関詳細情報」および項番88「仕向支店情報」の情報がない場合、項番83<RltdAgts>から項番88<Nm>のタグは出力しません。	±	-		
84	仕向金融機関情報												<DbtrAgnt>	任意	1	-	-	±	-			
85	仕向金融機関詳細情報												<FinInstnId>	必須	1	-	-	±	-			
86	仕向銀行名												<Nm>	任意	1	1	15	振込元銀行名 ・振込元銀行名がない場合、タグ<Nm>は出力しません。	Max140Text	string		
87	仕向支店情報												<BrnchId>	任意	1	-	-	項番88「仕向店名」の情報がない場合、項番87<BrnchId>から項番88<Nm>のタグは出力しません。	±	-		
88	仕向支店名												<Nm>	必須	1	1	15	振込元預金店名	Max140Text	string		

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ
89	商流識別情報							<RltdRmtInf>						任意	1	-	-	項番90「EDI情報」の送信がない場合、 項番89<RltdRmtInf>から項番90<RmtId>のタグは出力しません。		±	-
90	EDI情報							<RmtId>						必須	1	1	20	振込依頼人より送信されたEDI情報。 ※「」から始まる文字列が出力された場合、項番92<Ustrd>のタグに金融EDI情報が振込依頼人より送信されたことを表します。		Max35Text	string
91	商流情報							<RmtInf>						任意	1	-	-	項番92「金融EDI情報」の送信がない場合、 項番91<RmtInf>から項番92<Ustrd>のタグは出力しません。		±	-
92	金融EDI情報							<Ustrd>						必須	n	1	140	依頼人より送信された金融EDI情報。 振込依頼人より通知された金融EDI情報は、「Unstructured」(<Ustrd>タグ)を最大500回まで繰り返すことで設定されます。 また、「Unstructured」(<Ustrd>タグ)には、XMLタグを含むデータの設定ができないため、金融EDI情報にXMLタグを含むデータの場合、振込依頼人によりbase64でエンコードされています。 base64でエンコードされている場合、振込依頼人により先頭の3行にMIMEヘッダーが設定されていますので、金融EDI情報がbase64でエンコードされていることを把握することが可能です。 4行目以降<Ustrd></Ustrd>タグで囲まれた文字列が、base64でエンコードされた内容です。 ●MIMEヘッダー(先頭の3行)の内容 <Ustrd>MIME-Version: 1.0</Ustrd> <Ustrd>Content-Type: text/xml</Ustrd> <Ustrd>Content-Transfer-Encoding: base64</Ustrd> ●4行目以降 <Ustrd>xxxxxxxxxxxx</Ustrd> <Ustrd>xxxxxxxxxxxx</Ustrd> 「xxxxxxxxxxxx」が、base64でエンコードされた内容です。		Max140Text	string

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2				ダウンロード時の出力内容 ※3 (出力内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	必須	繰返	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※5
93	うち他店券金額情報														必須	1	-	-			±	-
94	うち他店券金額取引情報														必須	1	-	-			±	-
95	うち他店券金額合計情報														必須	1	-	-			±	-
96	うち他店券金額情報														必須	1	-	-			±	-
97	うち他店券金額														必須	1	1	12	取引金額中の他店券の金額。 ・形式:1～12桁の数字(前ゼロなし、カンマなし)。 ・他店券でない場合、または現金の場合:「0」。 例)他店券金額10,000円の場合 <Amt Ccy="JPY">10000</Amt>	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal	
98	うち他店券金額情報種別														必須	1	-	-			±	-
99	うち他店券金額情報種別ドメイン情報														必須	1	-	-			±	-
100	うち他店券金額情報種別ドメインコード														必須	1	4	4	固定値「PMNT」	ExternalBankTransactionDomain1Code	string	
101	うち他店券金額情報種別系列コード情報														必須	1	-	-			±	-
102	うち他店券金額情報種別系列コード														必須	1	4	4	固定値「RCHQ」	ExternalBankTransactionFamily1Code	string	
103	うち他店券金額情報種別サブ系列コード														必須	1	4	4	固定値「CCHQ」	ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string	
104	仕向金融機関指示情報														必須	1	6	6	以下5種類の何れかのコメントが入ります。 「ホウシユ△」 「ハイウ△△」 「ネキン△△」 「フリコミ△」 「フリコミ△△」 (△は1桁の半角スペースを表します。) ・形式:半角文字	タグ<AddtlNtryIn△>は出力しません。	Max500Text	string
105	金融機関指示情報														-	-	-	-	タグ<AddtlNtfctnIn△>は出力しません。	Max500Text	string	

必須、繰返、桁数で全銀仕様(ISO20022定義)と異なる場合、赤文字で記載しています。

※1 XMLタグ

必須

必須:上位のXMLタグを出力する場合、当該XMLタグの出力は必須です。
任意:XMLタグは条件により出力する場合としない場合があります。

繰返

1:XMLタグを出力する場合は、1つだけ出力します。
n:XMLタグを出力する場合は、1つまたは複数出力します。
項番7「通知情報」<Ntfctn>の最大繰返し数:100回
項番60「取引情報」<Ntry>の最大繰返し数:10499回
項番92「金融EDI情報」<Ustrd>の最大繰返し数:500回

※2 桁数

最小から最大の範囲で出力する文字数になります。

※3 ダウンロードデータの改行コード出力について

XMLファイルのダウンロードデータは、インデント・改行なしで出力します。

※4 金融EDI情報に関連する情報

「振込依頼人法人番号(法人マイナンバー)」、「取引明細識別番号(振込依頼人発行)」、「受取人法人番号(法人マイナンバー)」については「金融EDI情報」の情報がない場合、出力しません。

※5 データ型

・ISO20022で規定されているデータ型で、Unicode(UTF-8)となります。
・タグのみの場合は“±”となります。

全銀ファイル(固定長)との項目対比表は、全国銀行協会の「XML形式適用業務およびレコード・フォーマット」のマッピング定義「(3) 入出金取引明細レコード・フォーマット(固定長)と【camt.052】入出金取引明細結果明細レコード・フォーマット」(31ページ)をご参照ください。